



吹田 薫 議員

コロナ禍における
観光誘致と関連業者
経済回復について

問

NHK大河ドラマ
「麒麟がくる」を契機にした
歴史や文化の発信状況は。

答

歴史ある滋賀と高島の観光振興に取り組んで
いきたいと考えています。

問 NHKのドラマ「麒麟がくる」を契機に高島市の山城や歴史、また文化を発信する取り組みの進捗状況は。

答 商工観光部長

滋賀県では、県域の観光キャンペーン「戦国ワンダーランド 滋賀・びわ湖」の終了を、来年3月に延長することが決定され、関係市町もこれに賛同し、改めて歴史ある滋賀の観光振興に取り組んでいきたいと考えています。当市における大河ドラマに関連づけた観光誘客の取り組み状況は、現在「歴史を歩く」をテーマに、地元観光ガイドと山城跡を散

策し、歴史を体感していただけるツアーを10月下旬から催行する予定です。歴史に対する関心度や、山城の散策に要する体力の差にも配慮しながら、幅広くご参加いただけるコースを用意し、感染症対策にも万全の注意を払いながら、参加者募集に向けた準備を進めているところです。

問

これからの観光を「ウィズコロナ」で進めるためにどのような観光を目指すのか。

答

商工観光部長

当市を訪れる観光客は京阪神方面からの方が多く、いわ

問

ゆるマイクロツーリズムの需要が高い情勢にあります。当市が誇る豊かな自然はコロナ禍においても優位なセールスポイントであり、それらを活かしたアウトドアでの楽しみ方や滞在型コンテンツの磨き上げにより、需要の拡大に繋がっていきます。

問

観光客を取り戻すために、今後さらなる高島市独自のキャンペーンなどを考えているのか。

答

商工観光部長

現在行われておりますGOTOキャンペーンなど様々な

需要喚起策の効果や、今後におけます市内の経済状況を見極めながら、その時々に応じた効果的な支援策を検討してまいります。



大溝城跡



田中城跡